

学校の教育目標「自他を大切にし、みんなで高め合う金剛っ子 ～元気・笑顔・成長～」

八代市立金剛小学校だより 校訓「やさしく うつくしく かしこく たくましく」



ダイヤモンド輝く金剛小



第10号 令和8年9月16日発行 発行者 校長 田口広治

児童集会 話をよく聞いています！



↑学校HP

■9月3日（木）児童集会を行いました。美化委員会からの発表です。

楽しい劇をしながらの発表で、しかも途中で問題も出るので、子供たちは楽しみながら聞いていました。問題は、ほうきの片付け方やゴミの分別の仕方、ゴミが落ちていた時にどうするか、などです。最後に、美化委員会から2つのメッセージを発表しました。

気付いたら、自分からゴミを拾ったり、電気を消したりしましょう！

一人一人が学校をきれいにする意識をもとう！

ぜひみんなで環境や学校を大切にしていきたいものです。



■さて、後半に、校長から「学習」についての話をしました。

2学期初めの各学級の授業から、「対話活動」「教科書への書き込み」を行ったり、「音読」「視写」「漢字練習」を頑張っていたりする姿を紹介しました。ノートや漢字練習の画像を見せると「きれい！」などの声も聞こえてきました。

続いて、「伸びる子の条件」の話をしました。4つあるうちの、4番目から話しました。

4番目「挑戦すること」です。「主体的に学び続ける力」のことです。自分から進んでやる、何でも挑戦してみることが大切です。

3番目「最後までやること」です。「最後までやり抜く力」です。覚えるまで、できるようになるまで、最後までやり抜くことが大切です。

2番目「まじめさ」です。「毎日続ける力」のことです。習慣とも言います。毎日続けることで力が蓄えられて、伸びていきます。

では1番目は何でしょうか。「ていねいさ」です。「ていねいにがんばる力」です。雑に、いい加減にやっていると、力がつきません。「ていねいに」「続ける」ことで、力が伸びていきます。

伸びていくには、特に、「ていねいに、続ける」ことを強調しました。（裏面に続く）

■では、どれくらい続けられればいいでしょうか。

右の「成長曲線」のグラフを少しずつ見せながら、次のように話しました。

毎日続けても最初はほとんど変わりません。2週間、1ヶ月続けても、2ヶ月でも変化なし。しかし力が蓄えられています。さらに続けると、少し変化が出ます。その後は、急激に力が伸びていきます。100日、100回、ていねいに続けることが大事です。

成長曲線



その後の授業で、「ていねいさ」を意識している様子が多く見られるようになっていきました。学校でも、家庭学習でも、「ていねいに、続ける」を意識させていきたいものです。

弥次ミニコンサート 楽しかったです！

■9月14日（月）に弥次ミニコンサートが実施されました。全国各地でコンサートを開いておられる「Everly（エバリー）」というグループの方が来られました。熊本地震で被災した学校の子供たちを元気に、笑顔にしたいという思いから、ボランティアで来られました。

ピアノとバイオリンで「トルコ行進曲」「ルパン3世テーマ曲」「ディズニー曲のメドレー」など、次から次への演奏が続きました。途中では、曲に合わせてみんなで踊ったり、子供のバイオリン演奏体験があったりしました。最後には、金剛小学校の校歌を演奏に合わせて、みんなで大きな声で歌いました。

子供たちは、ノリノリで手拍子したり笑顔で体を動かしたりして楽しんでいました。

とても楽しく、心に残る時間となりました。



新タブレット！

■タブレット端末が「クロームブック」になりました。動作が速く、快適に使っています。

3年生「音楽」では、4分音符と8分音符を配置し、手拍子でリズムをとる学習をしていました。自分なりの4小節のリズム打ちがすぐにできあがります。子供たちは意欲的に学習を進めていました。

